

NBRJ 役員からのメッセージ

2024 年 11 月

ご挨拶申し上げます。

日本バングラデシュ研究者ネットワーク (NBRJ) が、2024 年 6 月 25 日に一般社団法人として正式に登録されたことをお知らせできることを、大変嬉しく思います。NBRJ は、バングラデシュと日本との知的交流を促進することを使命とし、両国の研究者間の共生と共存を目指して活動しています。

NBRJ の旅は、2021 年 3 月 12 日に 20 名のメンバーによる Zoom 会議から始まりました。この会議は、当時筑波大学の准教授であったモハマド・アブドル・マレク氏が 50 名以上の研究者に招待メールを送り、調整を行ったものです。その後、2022 年 8 月 12 日に東京国際フォーラムで開催された総会で正式に設立され、初の学際的ワークショップが開催されました。この会議は、当時駐日バングラデシュ大使であったシャハブディン・アーメド閣下によって開会されました。さらに 2021 年には、COVID-19 パンデミック中の活動を維持するため、NBRJ はオンラインセミナーを複数回開催しました。

「日本とバングラデシュの研究と実践に関する国際会議 (JBRP)」は、NBRJ の旗艦イベントとして発展し、多様な分野の研究者が成果を共有し、協力を促進し、NBRJ の目指す研究および政策提言グループとしての地位を確立するための場となっています。JBRP を通じて、科学的協力、知的交流、政策提言を推進し、両国間の知識と発展の架け橋を築いています。

第 1 回 JBRP 会議 (2022 年) は、北見工業大学の裡 しゃりふ教授を議長として東京で開催されました。第 2 回 JBRP 会議 (2023 年) は、ナンザン大学でクホンダカー・ミザヌール・ラーマン教授が議長を務めました。そして第 3 回 JBRP 会議 (2024 年) では、総会議長のアムザド・ホサイン教授とそのチームが成功裏にイベントを開催したことをお祝い申し上げます。東京大学の澤田 康幸教授による基調講演および、シェールバングラ農業大学のミルザ・ハサヌザマン教授、鈴鹿医療科学大学のショアイブ・ブイアン教授、広島大学のモシウル・ラーマン教授の全体講演に心から感謝申し上げます。また、分科会委員会のアドバイザーと著者の皆様の厳密な取り組みと貴重な貢献に深く感謝いたします。

第4回 JBRP 会議（2025年）は、モハマド・アブドル・マレク教授が議長を務める予定であることをお知らせいたします。詳細と招待状については、議事録の最後に記載されます。JBRP 会議に加えて、NBRJ は年間を通じたセミナーやウェビナーを開催し、学術・産業の連携、日バ教育・政策課題の解決、そして建設的議論の場を提供することを計画しています。

詳細は、NBRJ 公式ウェブサイト <https://nbrj.jp> をご確認ください。

この機会に、NBRJ ネットワークの非公式メンバーの皆様が正式に NBRJ に参加し、私たちのビジョンと使命を引き続き支援していただけることを心よりお待ちしております。

クホンダカー・ミザヌール・ラーマン 代表理事（会長）

チョウドリー・マフブール・アラム 監査役

アブドル・マレク・モハマド 代表理事（事務局長）

裡 しゃりふ 代表理事